

授業改善推進プラン<国語科>

国語科における昨年度の授業改善推進プランの検証

<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ○物語文や説明文を正確に読み取る力が身に付いてきている。 ○作文や新聞といった文章を活動への取り組みにより、自分の考えの書き表し方を理解し始めている。 ○ローマ字や漢字の知識・技能の高まりがみられる。 <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ●話合いの内容を正確に聞き取り捉えること。 ●文章の内容を読み取り、内容をまとめること。 ●文の量や書き方の決まりを守って文章を書くこと。
--

国語科における調査結果の分析

	学 年	校内平均が目標値に対して 下回っている領域と内容	考 察	
内容別結果の分析	4 年 生	話すこと・聞くこと	話合いの内容を聞き取る	○国語の校内平均正答率は目標値を上回り、領域別の校内平均正答率も目標値を全て上回る結果となっている。 ○ローマ字の表記や漢字の部首、説明文の内容を捉える問題では目標値を大きく上回った。 ●主語と述語の関係に関する問題では、目標値を下回っている。 ●登場人物の気持ちの変化を想像する問題では、目標値を下回っている。 ●文章を書く問題では、無回答率が高い。
		書くこと	文章を書く	
		読むこと	物語の内容を読み取る	
		言葉の特徴や使い 方に関する事項	言葉の学習	
		情報の扱い方に 関する事項	調べたことをもとに文章 を書く	
		我が国の言語文化 に関する事項	/	
	5 年 生	話すこと・聞くこと	話合いの内容を聞き取る	○国語の校内平均正答率は目標値を上回る結果となった。 ○新聞を作る問題では、全ての問題で目標値を大きく上回った。 ○文章を書く問題では、自分の考えを書く問題、その理由を書く問題のどちらも目標値を大きく上回った。 ●漢字を書く問題では、3問とも目標値を下回った。 ●連用修飾語についての問題では、正答率が目標値を大きく下回っている。 ●文章を書く問題では、無回答率が高い。
		書くこと	文章を書く	
		読むこと	物語の内容を読み取る 説明文の内容を読み取る	
		言葉の特徴や使い 方に関する事項	漢字を書く 言葉の学習	
		情報の扱い方に 関する事項	/	
		我が国の言語文化 に関する事項	/	
	6 年 生	話すこと・聞くこと	話合いの内容を聞き取る	○国語の校内平均正答率は目標値を上回る結果となった。 ○漢字を書く問題、物語の内容を読み取る問題、ポスターを書く問題では、すべての問題で目標値を上回っている。 ●話合いの工夫を捉える問題では、目標値を大きく下回った。 ●文章の情報を整理する問題では、目標値を下回った。 ●文章を書く問題では、無回答率が高い。
		書くこと	文章を書く	
		読むこと	説明文の内容を読み取る	
		言葉の特徴や使い 方に関する事項	漢字を読む	
		情報の扱い方に 関する事項	言葉の学習	
		我が国の言語文化 に関する事項	/	

課題のある観点領域		
観点別結果の分析	4年生	<ul style="list-style-type: none"> ● 叙述や会話をもとに、内容の中心を捉えることに課題がある。 ● 文の長さや文章の構成の仕方など、求められていることを守って文章を書くことに課題がある。
	5年生	<ul style="list-style-type: none"> ● 第4学年配当漢字を書くことに課題がある。 ● 言葉の特徴や使い方についての理解に課題がある。
	6年生	<ul style="list-style-type: none"> ● 話合いの工夫について考えながら聞き取ることに課題がある。 ● 文章を読み取り、その内容を整理することに課題がある。

調査結果に基づいた授業改善のポイント

- 1 話し手が伝えたい内容の中心を捉えながら、聞く力を伸ばす。
- 2 主語や述語、修飾語や指示語、敬語などの言葉を正しく理解する力を伸ばす。
- 3 文章の構成を考えながら、書き表し方を工夫して書く力を伸ばす。

国語の授業改善策

- 1 話し手が伝えたい内容の中心を捉えながら、聞く力を伸ばす。
 - ・ 伝え合い活動などを行い、友達の考えを聞く活動を多く取り入れる。
 - ・ 話す聞くテストを活用し、テスト後に復習の時間を設ける。
- 2 主語や述語、指示語や修飾語、敬語などの言葉を正しく理解する力を伸ばす。
 - ・ 4学年は「こそあど言葉（接続語）」、5学年は「指示語」、6学年は「連体修飾語や敬語」について正しく理解するために文章の読み取りなどで意識して取り扱う。
 - ・ 日頃から、これらの言葉を使って文章を書かせるようにする。
 - ・ 図書の時間などを活用し、読書に親しませるとともに、文章の書き方の理解を深める。
- 3 漢字の読み書きについての力を伸ばす。
 - ・ 学習した漢字を常に使用させるようにする。
 - ・ まとめテストなどを活用し、繰り返し練習に取り組み学習内容の定着を図る。
 - ・ 漢字検定などの目標を設け、自己の伸びを感じられるようにする。
- 4 文章の構成を考え、書き表し方を工夫して書く力を伸ばす。
 - ・ 教材の読み取りの段階から「初め・中・終わり」や「序論・本論・結論」の役割に着目し、自分の考えを書く際にも、その役割を意識して書くことができるようにする。
 - ・ テーマ作文など、学年の日常活動による作品の掲示を行い、意欲を高める。
 - ・ 自分が書いた文章を推敲する作業を日頃から行い、誤った文章を適切に書き直す習慣を身に付けさせる。
- 5 求められている形で、文章を書くことができるようにする。
 - ・ 朝学習の時間や「書くって楽しいね」を活用し、基本的な文章を書く力を伸ばす。
 - ・ 意見文、要約文など、用途を意識して文章を書く練習に取り組みさせる。